



南舞岡小だより



学校教育目標「学ぼう つながろう 切り拓こう」

学校所在地 〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-15-1 (TEL823-4120,4130)

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamimaioka/>

地域と学校

学校長 地主 佐和子

ようやく秋の気配を感じるようになってきました。熱中症のリスクが下がってきたことに少しほっとしているものの、9月はインフルエンザやコロナウイルス等感染症による欠席やその他体調がすぐれない児童も多く出ました。その関係で音楽朝会が1度延期されましたが、今週ようやく2年生の素敵な歌声と鍵盤ハーモニカの演奏が披露されました。全校児童の前で発表した2年生の表情には、緊張しながらもやり切った満足感が表れていました。年間通して実施する音楽朝会は、その月の発表学年を想定し計画していますので、ぜひお子さんの発表月には学校に足をお運びください。

今年度は久しぶりに、様々な地域行事が行われています。7月、8月、9月と、各自治会の祭礼に顔を出させていただきました。学校の外で見る子どもの様子、家族と一緒に過ごしている子どもの顔、子どもたちの参加状況など、直接見ることにより感じることや考えることが多くあるものです。そのことから、今年度は教員もどこかの祭礼にお邪魔させていただく形をとりました。地域で育つ子どもたちが参加できるお祭りが開かれ、そこに学校職員とともに伺うことができたのも、祭礼の運営に関わった方々のご苦勞があってこそだと思っています。会場に集う多くの方の笑顔を拝見し、居心地の良い素敵なまちづくりが行われていることを感じました。

さて、この祭礼等地域行事の実現は、地域コミュニティの存在が大きく関わっています。学校もその一部と言えます。学校運営をする中で、地域の人、地域のもの、地域のこと(今回の祭礼はここに入りますね)を知らずして進めることは難しいと感じています。それは、地域の人やものとかかわる学習活動が今年度も多くの学年で展開されていることとも関係します。例えば舞フレンドの子育て支援、舞フレンドの高齢者の方々との交流、ハム工房まいおか、金子ファーム・・・スペースの関係ですべては書けませんが、地域の人・もの・ことに触れ、体験を通して学びを深めてきています。ありがたい限りです。その活動を通して顔を知る、話したことがある、こんな人だとわかる、こんな特徴がある場所だと知るというように、具体的にわかったことや感じたことは、教えられたことよりずっと確かな自分でつかんだ知識となり得ます。子どもたちの学びに比べれば薄い話になりますが、私も祭礼の参加によって初めて知ったことがありました。戸塚密着型と言われるシンガーソングライターがいらっしゃることや、昔の縁日によくあったおもちゃの名前が「振りでんぐり」であることなどを知りました。

明後日は、舞岡地区連合会の秋季大運動会です。舞岡中学校のグラウンドで、子どもたちの笑顔を見たいと思います。